

https://yoneyama-umekichi.jp/

米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1

TEL.055-986-2946 FAX.055-989-5101



3月16日 卓話報告

CBD（カンナビジオール）の現状と治療の実例
実はFAXの販売をしている時、僕自身も癌ができてしまい、40日ほど入院しておりました。幸いにも発見が早く部位切除で終わり、28年経った今も大丈夫なのですが、父は10年越しの癌転移で亡くなっているのです、いつも気にはしています。

CBDは約6年前（2017年）麻の投資の話で「癌に良くてカルフォニア州が保証する」という話でアリゾナに話を聞きに行きました。アメリカではCBDは当たり前になるよと言われたのですが、この時は投資しませんでした。「大麻と麻は違う！CBDとTHCは違う！」と言われたのですが、日本人には大麻・麻は難しいと感じました。

2018年オレンジからできるCBDがあると聞き、急遽ハワイに行きびっくりしました。ハワイではコンビニでも普通にCBD（麻由来）が売られており、お土産コーナーではCBDだけでした。

オレンジのCBDは初めて聞いたので麻とは違って安全なので2019年300個ほど仕入れて日本で2ヶ月だけ売ってみました。目が良くなる人、夜眠れる人が増えるなど、効果もあったので、これはいいと思い、仕事を始めようとしたら、間に

詐欺師が一人いてオレンジCBDの話は頓挫しました。その後コロナが来たので、輸入自体が難しくなったので、そこからいろんなCBDを40社ほど取り寄せ勉強しました。

「僕は癌に効くならば使う」という概念でやっていますので、アメリカの医学書PDRに載っているCBDは2社しかないのでそれらを取り寄せました。それらを使って約3年やっているのですが、約300症例できたので、（・癌21・認知症2・脳梗塞6・クローン病2・パーキンソン病7・透析改善6・側弯症5・白血病2・シミ10・アトピー7・喘息3・リウマチ10・膝障害18・腰痛19・抜毛2・ヘバーデン5・肩障害21・聴覚障害7・アレルギー10・しびれ19・睡眠障害10・片頭痛7・耳鳴り5・糖尿病5・膠原病5・パネ指12 骨化症2）

本日はこれらの実例とCBDの仕組みをお話しできたらいいと思います。残念なことですが日本にはもうCBDのブランドが430近くできていますが、中国産、ベトナム産、タイ産などが日本に来ており、粗悪品だらけなのでCBD業界としては悪い方向に向かっています。できたらこの悪い傾向を止めたいと切に願っています。

約3年医者みたいなことをやっていますが、CBDだけで治せないパターンもかなりあるので、食事の指導や運動方法指導、整体、施術もやったりしています。3年やってみて思うのは家族の協力があるとなんて全然結果が違うので、家族とは仲良くしておいてください。

世の中にはまだまだ、知らない事がたくさんあり、勉強することは星の数ほどある。その人の人生ひとつひとつが物語でありドラマである。ひとり一人の人生にはいろんな教訓が含まれている。そんな教訓を表に出すだけで、それが生きるための知恵である。先祖から代々引き継がれてきた命には生き残るための知恵が体に刻み込まれている。僕達はただ、それを思い出すだけでいい。

人生は胸を張って生きるものであって、下を向いて生きるものではない。それはご先祖様にも失礼だし、自分の親にも失礼である。どんな事があっても生きていたら、それは世界（神）があなたに生きろと言っている証拠。体の中には原子レベルで宇宙が存在している。そして我々人間は大きな宇宙と小さな宇宙のはざまの中に生きている。

本日はよろしくお願いたします。

Rotary 東京池袋豊島東ロータリークラブ

3005回 第29回例会 2023.4/20

Rotary Club of Tokyo Ikebukuro Toshima-East

Weekly Report

会長:小泉博明 幹事:石川宜司 RI会長:ジェニファーE.ジョーンズ 第2580地区ガバナー:嶋村文男

RI2022-2023年度テーマ



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実か どうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるか どうか

禅語

身心脱落(しんじんだつらく)

道元禅師が、宋の天童山の如浄禅師の許で、悟りを得た時の問答に出てくる言葉です。身体も精神もすべての束縛から離脱する解脱の境地のことです。自らが自らの執着から解放された自由な境地です。執着心を捨て去り、このような境地に到達したいものです。

本日の例会

4月20日(木) 12:30~13:30

卓話:「歌と、情熱」

卓話者:北川文化氏 作詞家

次回の例会

5月11日(木) 12:30~13:30

卓話:「青少年交換プログラムとROTEX活動について」

卓話者:砂川丞君 ROTEX

4月13日 例会報告

司会 山本会員
 開会点鐘 小泉会長
 花・ロータリーソング
 ソングリーダー 廣内会員

☆会員総数 36名
 ☆出席規定適用者数 27名
 ★本日の出席者総数 26名
 ★" 免除者出席数 5名
 ★本日の出席率 81.25%



4/13 例会

☆本日のゲスト
米山 慶一氏（きらぼし銀行 池袋・東池袋・西池袋支店長）

ニコニコ

細田君 先週は、お誕生日の御祝いありがとうございます。
菅谷君 新宿支店に異動することになってしまいました。みなさまにはあたたかくお迎え下さり、本当にありがとうございます。新宿でもロータリアンの心を持ってがんばります。ありがとうございます。

本日の合計額：15,000円
今年度ニコニコ累計額：591,725円

会長報告

第28回（2023.4.13）

4月は環境月間である。地球環境問題を倫理的な視点から考える「環境倫理学」では大きな三つの考え方にまとめられている。一つは「自然の生存権」で、人間だけではなく自然も生存の権利を持ち、人間は自然の生存を守る義務を持つということである。まさに、人間中心主義からの脱却である。二つは「世代間倫理」で、現在を生きる世代は、未来を生きる世代の生存の可能性に対して責任があるである。三つは「地球有限主義」で、有限な地球環境を守るために、持続的に生態系や地球資源を利用するということである。

とくに一つめの「自然の生存権」について、大乘仏教では「一切衆生悉有仏性」と言い、生きとし生けるものである衆生は、仏になる可能性があるとした。動物も虫も、さらには植物にも仏性があるということで、アニミズム的な考え方にもなる。いずれにしても、人間だけが快適な生活、経済的利益、幸福を求めるだけでは、地球環境問題の解決にはならないのである。

幹事報告

1. 北分区豊島・板橋合同例会（4クラブ合同例

会）の出欠が、14日(金)となっておりますので、未提出の方は事務局までご連絡をお願い致します。

2. 衛星クラブ5月第1例会のご案内を送付させて頂きました。ご出席の方は4月24日(月)までに事務局へご連絡をお願い致します。

会長エレクト卓話報告

2023年4月13日

2023-24年度にめざすこと

東京池袋豊島東ロータリークラブ
会長エレクト 里見雅行

- ゴードンR.マッキナリー2023-24年度国際ロータリー会長の強調事項
「継続と変化」「平和と希望」
- 第2580地区運営方針（栃木一夫ガバナーエレクト）
基本方針「持続可能な元気なクラブを実現しよう」
①クラブの成長
会員増強 ロータリアン一人ひとりの向上
②クラブビジョン・行動計画作成推進
③My Rotary・ロータリーの友の活用推進
④ローターアクトや学友との交流の活性化
2023-24年度 第2580地区の合言葉
「ロータリアンの心に火をつけよう」
- 東京池袋豊島東ロータリークラブでは
継続——当クラブ、衛星クラブ、ローターアクトクラブが三本の矢として有機的に連携し、奉仕活動を実践しよう（小泉会長方針より）
変化——もっとお互いを知り、もっと楽しもう
平和——国際交流を楽しもう
希望——若い人たちと語ろう
米山奨学生、バギオ基金奨学生、地域の学校・施設など
⇒ 元気なクラブで会員増強を

研修委員長卓話報告

次年度会長方針を受けて

2023年4月13日 例会にて

研修委員長 鈴木孝雄

里見会長エレクトから次年度の方針を伺いました。R I会長エレクトであるゴードンRマッキナリーはテーマを「Create Hope in the World」としています。

日本語訳は「世の中に希望を持たせよう」とでもするのでしょうか。

またそれを受けて、我が2580地区のガバナーエレクト栃木一夫氏は、地区の運営方針として「持続可能な元気なクラブを実現しよう」としました。私としては、R I会長のテーマだけで十分であると思うのですが。

また地区の合言葉として「ロータリアンの心に火をつけよう」とされました。

私のガバナー年度のR I会長ゲイリーホワンのテーマである「Light up Rotary」を思い出させられました。

里見会長エレクトはクラブの成長のためには「会員増強」と「ロータリアン一人ひとりの向上」が大事だと言われています。これは大事なことです。

最近の新入会員に、ロータリーへの入会理由を聞きますと、「奉仕活動がしたい」と多くの方が言います。ロータリーは奉仕活動をする団体になってしまっているのです。

本来のロータリーとは、私が42年前に入会した頃は、また今もそうだと信じていますが、「人を作る」「立派な社会人を作る」「職業奉仕の団体」であるのです。

よく言われることですが、道端にごみが落ちている。それを拾うのは、世の中のためになる奉仕ではあるが、ロータリアンの役目はそれではなく「ごみを捨てない人を作る」。それこそがロータリーの役目であると言われてきました。

これはごみ拾いをするなどという事ではなく、単に寄付をしたり、清掃活動をすることがロータリーの役目ではないという事なのです。

また我々のクラブは青少年奉仕活動に大変熱心です。特に私がガバナーになる36年前に東京池袋RCから出られた青木清明ガバナーは、今のR

ACのような「ハイパーアクトクラブ」なるものを立ち上げられて地域の青少年のリーダーシップ向上に努められました。その出身者には、現在のの中川武会員、辞められましたが、加藤勇夫会員がおられました。また鳩山道夫会員（元首相の鳩山邦夫氏の叔父）や小島達治会員は、1961年から始まったロータリーの青少年交換の日本側の委員会を作られ、外務省と渡り合って、来日学生の身元引受書の形式を現在のように、ロータリーのガバナー会議長のサインと各地区のガバナーのサインだけで済ませていただくことを了承してもらったのです。ともかく我々の先輩が活躍されたので、その縁でしょうか私も、RIJEM（国際ロータリー全国青少年交換多地区合同機構）の理事長を務めさせていただきました。まだいろいろお話ししたいのですが、ロータリーの奉仕の精神と、我々のクラブの奉仕活動の歴史の一端をお話いたしました。

米山梅吉記念館訪問報告

まだ厳冬の東京をあとに温暖な静岡県三島に老人3人旅をしてきました。

目的は日本ロータリーの創始者米山梅吉記念館訪問とグルメの旅です。

3人とも以前に数回訪問はしていますが、時にロータリーの原点を勉強するために米山記念館訪問は大変意義があります。各種の展示品や写真を見ながら、ロータリー先人の残した偉業を語り合いました。もう一つ三島名物は鰻です、鈴木さんのご推薦の記念館に近い『うなぎ桜屋』は長蛇の列ができるほどの人気です。

まだ米山記念館をまだ訪問していない方はこのかば焼きの匂いに惹かれながらも、ぜひ訪問してください。

長尾記

